

平成28年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項

【経済学部】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

平成28年7月1日（金）～12月14日（水）

※ただし、予算執行可能期間は平成28年7月1日（金）～11月30日（水）とする。

■自主研究奨励費 ・ ・ 最大10万円

2. 経済学部 募集方針

大阪大学経済学部・経済学研究科は経済学・経営学の分野における世界最先端の教育・研究機関として多大な実績を挙げてきました。学部生の皆さんは、国際水準の正統的な経済学・経営学の体系を確固としたカリキュラムに沿って学んでいます。しかし一方で、日本の経済・社会をとりまく環境や私たちの意識も近年大きく変わり、経済学・経営学がさまざまな未知の問題に取り組んでいく必要もあきらかになってきました。そこで今回、経済学徒の最も若い世代であるみなさんに、その柔軟な感性と鋭敏な問題意識を自由に展開してもらう機会を用意しました。学部カリキュラムが提供する経済学・経営学の学習を生かしながら、現代社会のさまざまな問題にさまざまな視角・手法によってアプローチする研究を募集します。

3. 申請方法

■応募資格

・学部1年～3年の個人または最大3名のグループ（最低1名は経済学部生が参加していること。）

※同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

・アドバイザー教員は経済学研究科所属とする。

・本事業に採択された場合は本研究活動の成果をもって、「経済学部懸賞論文」に応募しなければなりません。

・経済学部50周年記念事業による研究助成などとの重複受給はできない。

■募集期間

平成28年4月1日（金）～5月31日（火）

■募集テーマ

日本経済・経営にかかわる諸問題について、理論、政策、統計的観察、歴史等の任意の経済学・経営学的アプローチによって自由に論じなさい。ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと。

例・グローバリゼーションのなかの日本経済の将来

・江戸期市場経済の遺産

・日本の経済社会・企業における女性の活用

■提出書類

- ・申請書（学部学生による自主研究奨励事業）
- ・代表者による誓約書

■書類提出期限・・・平成28年5月31日（火）17時 厳守

■提出先・・・・・・経済学部教務係 受付窓口

4. 選考結果の発表

平成28年6月20日（月）

※選考結果の通知は掲示により行います。

5. 経費の管理・執行方法について

採用時配布の「旅費・謝金・物品購入にかかる手引き」を参照してください。

6. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・平成28年12月14日（水）17時 厳守

提出先・・・・・・経済学部教務係 受付窓口

※詳細は別紙「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

■「経済学部懸賞論文」の応募について

本事業に採択された場合は本研究活動の成果をもって、「経済学部懸賞論文」に応募しなければなりません。

■研究成果発表会の実施

日程・・・平成29年2月下旬（予定）

場所・・・後日掲示

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、平成29年度いちょう祭開催日に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

8. 留意事項

申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員に自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

9. 問い合わせ先

担当係： 経済学部教務係

連絡先： 06-6850-5204